

二二八九番

藤原ふぢはらの 古ふるりにし里さとの 秋萩あきはぎは 咲さきて散ちりにき
君待きみまちかねて

二二九〇番

秋萩あきはぎを 散ちり過すぎぬべみ 手折たをり持もち 見みれども
さぶし 君きみにしあらねば

二二九一番

朝咲あしたさき 夕ゆふへは消けぬる 月草つきくさの 消けぬべき恋こひも
我あれはするかも

二二九二番

秋津野あきづのの 尾花刈をばなかりり添そへ 秋萩あきはぎの 花はなを茸ふかさね
君きみが仮廬かりほに